

☆☆☆ 伊豆シャボテンリゾート株式会社 50周年記念事業 ☆☆☆

伊豆シャボテン動物公園に新エリア誕生!

シロガオサキとフサオマキザルが暮らす『モンキーテラス』と  
ヒトコブラクダが仲間入り『ふれあい乗馬牧場』がオープン2026年5月15日  
株式会社伊豆シャボテン公園

伊豆シャボテン動物公園では、2つの新エリアが誕生いたします。まず2026年6月6日(土)に、南米に住むオマキザルの仲間が住む「モンキーテラス」が、そして、7月4日(土)にはヒトコブラクダが仲間入りし、「ふれあい乗馬牧場」をオープンいたします。

ロックガーデン近くにある「モンキーテラス」は、以前は東屋(あずまや)として使用していた場所をリニューアルしたもので、“森に佇む憩いの場”のイメージはそのままに、サルたちが自由に行動できるよう高さ6m・広さ約80㎡のフライングケージ状の新居を設置いたしました。ここに棲むのはオマキザルの仲間・シロガオサキとフサオマキザルの2種類で、今後はお客様がゲージの中に入って動物たちの行動を観察したりふれあいをしたりと、学びの場として活用してまいります。

「ふれあい乗馬牧場」は、キリンやシマウマが暮らす「サバンナエリア」に隣接し、国の天然記念物・大室山をより間近に望む開放的な場所に位置しております。新たに拡張した約650㎡の空間には、これまで「なかよし牧場」で親しまれてきたミミナガヤギやマーラ、ケヅメリクガメが移動してのんびりと暮らしています。また、フラミンゴの池もリニューアル。ケープペンギンのエリアをつくり、のびのびと泳ぐ姿やアパート状に設置された巣穴で休む姿をゆっくり観察できるようになりました。

さらに「ふれあい乗馬牧場」には、5月に大型のポニーと、夏までにはヒトコブラクダがそれぞれ2頭ずつ仲間入りする予定で、ゆくゆくはふれあいや乗馬など貴重な体験ができるエリアとなります。当園でのラクダの飼育は15年ぶりとなり、ピラミッド型の温室を背景にラクダが闊歩する往年ののどかな風景が再び甦ります。

当園は、常に新しい感動と学び・遊び・癒しの場を創出して、これからもさらに前進してまいります。

お問い合わせ先：株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部

〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4 TEL：0557-51-1115 (代) URL：<https://shaboten.co.jp/>

## モンキーテラス



### シロガオサキ

【英名】White faced saki

【学名】*Pithecia pithecia*

【分類】霊長目サキ科

【分布】南米ベネズエラ～ブラジル北部

【生態】オスは全身長く黒い毛で覆われ、鼻から口にかけて黒い部分がある以外、顔はお面をつけているように白い。メスは黒褐色をしており、鼻のわきに白っぽい房毛が生えている。



### フサオマキザル

【英名】Tufted Capuchin

【学名】*Sapajus apella*

【分類】霊長目オマキザル科

【分布】南米北部～アマゾン川流域

【生態】知能が高く、野生でも道具使用の行動が見られる。成長すると頭の両脇にある毛が房状に逆立つため「フサ」オマキザルと呼ばれる。

## ふれあい乗馬牧場



### ヒトコブラクダ Dromedary

【学名】*Camelus dromedarius*

【分類】偶蹄目ラクダ科

【分布】アフリカ大陸北部～アラビア半島

【生態】平たい大きな足は砂地を歩くのに適しており、背中のコブに脂肪を蓄え、これをエネルギーに何日もの間、砂漠を移動することができる。



### ポニー Pony

【学名】*Equus caballus*

【分類】奇蹄目ウマ科

【生態】ポニーとは、足先から肩までの高さが147cm以下の小型のウマの総称。温厚な性格で、大きな種類は乗馬や農耕、小型の種類はペットとしても親しまれている。



### ミミナガヤギ Long-eared Goat

【学名】*Capra hircus*

【分類】偶蹄目ウシ科

【分布】パキスタン

【生態】野生のヤギから品種改良された家畜種でパキスタンが原産。長く垂れ下がった耳は体温調節に役立つと言われている。



### ケープペンギン African penguin

【学名】*Spheniscus demersus*

【分類】ペンギン目ペンギン科

【分布】南アフリカ沿岸部

【生態】「ケープ」とは生息地である南アフリカのケープ地方に由来し、アフリカ大陸で唯一生息するペンギン。一生同じ番で過ごすと言われている。



### マールラ Mara

【学名】*Dolichotis patagonum*

【分類】齧歯目テンジクネズミ科

【分布】南米アルゼンチンなど

【生態】後肢が長く鹿のような体とウサギのように大きな目と長い耳が特徴。野生では数十頭の群れを形成して生活する。



### ケヅメリクガメ African spurred tortoise

【学名】*Geochelone sulcata*

【分類】カメ目リクガメ科

【分布】アフリカ、サハラ砂漠周辺

【生態】後ろ足と尾の間に蹴爪状の突起があることから名付けられた。草食性のリクガメで、主に朝や夕方に活動し日中は休んでいることが多い。

## ■伊豆シャボテンリゾート株式会社 会社概要

設立年月日:1976年1月24日 所在地:東京都港区南青山7-8-4 上場市場:東京証券取引所東証スタンダード市場  
 事業内容:伊豆シャボテンリゾートグループ全体の戦略立案、伊豆シャボテン動物公園グループほか子会社の管理・統括  
 伊豆シャボテンリゾート株式会社は、体感音響機器の商品化を目指して1976年に設立されました。その後、映画製作を経て、株式会社サボテンパークアンドリゾート(現・株式会社伊豆シャボテン公園)の株式取得により親会社となり、本格的にレジャー事業に参入いたしました。